

みずほCustomer Desk Report 2025/05/02号(As of 2025/05/01)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	143.06
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	143.01	1.1326	161.86	1.3323	0.6411
SYD-NY High	145.73	1.1341	164.43	1.3345	0.6427
SYD-NY Low	142.88	1.1266	161.86	1.3261	0.6368
NY 5:00 PM	145.42	1.1291	164.22	1.3277	0.6383
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	40,752.96	83.60	日本2年債	0.6200%	▲0.0500%
NASDAQ	17,710.74	264.40	日本10年債	1.2700%	▲0.0400%
S&P	5,604.14	35.08	米国2年債	3.6956%	0.0847%
日経平均	36,452.30	406.92	米国5年債	3.7979%	0.0654%
TOPIX	2,679.44	12.15	米国10年債	4.2147%	0.0479%
シゴ日経先物	36,915.00	680.00	独10年債	2.4470%	0.0070%
ロンドンFT	8,496.80	1.95	英10年債	4.4840%	0.0460%
DAX	-	-	豪10年債	4.1420%	0.0300%
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	11.80%	▲0.39%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	11.59%	▲0.40%
NY金	3,222.20	▲ 96.90	USDJPY 6M Vol	11.11%	▲0.28%
WTI	59.24	1.03	USDJPY 1M 25RR	▲1.82%	Yen Call Over
CRB指数	289.49	0.72	EURJPY 3M Vol	9.70%	▲0.27%
ドルインデックス	100.25	0.78	EURJPY 6M Vol	9.83%	▲0.24%

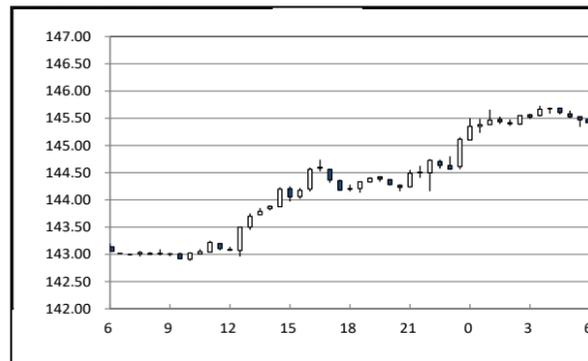
【昨日の指標等】

Date	Time	Event		結果	予想
5月1日	日	日銀金融政策決定会合	1-May	0.50%	0.50%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	26-Apr	241k	223k
	22:45	米 製造業PMI・確報	4月	50.2	50.5
	23:00	米 ISM製造業景況指数	4月	48.7	47.9

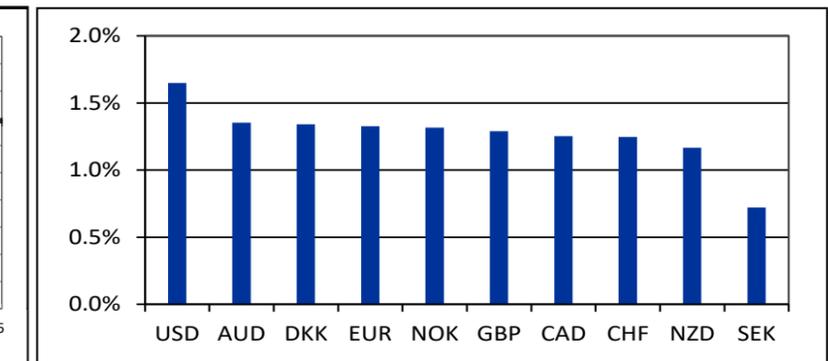
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
5月2日	08:30	日 失業率	3月	2.4%	2.4%
	16:55	独 製造業PMI・確報	4月	48	48
	17:00	欧 製造業PMI・確報	4月	48.7	48.7
	18:00	欧 CPI速報値(前月比/前年比)・速報	4月	0.5%/2.1%	0.6%/2.2%
	18:00	欧 失業率	3月	6.1%	6.1%
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	4月	138k	228k
	21:30	米 失業率	4月	4.2%	4.2%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	4月	0.3%/3.9%	0.3%/3.8%
	23:00	米 製造業受注(前月比)	3月	4.5%	0.6%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	144.50-146.00	1.1250-1.1350	163.30-164.80

【マーケット・インプレッション】

海外市場でも日銀が追加利上げに慎重との見方で円売りの動きが継続し、さらに米4月ISM製造業景況指数が予想を上回ったことも追い風となりドル/円は145円台後半まで上昇した。ただし植田日銀総裁会見でも明らかであったように日銀は金利正常化の旗を降ろしたわけではない。従って、市場の関心は第2回日米貿易交渉ということになる。また、ベッセント財務長官は本邦に利上げを要求していたと伝えられてきており、日銀による金利据え置き決定に対し彼がいかなる見解を示すのか注目である。ドル相場に戻ったという判断は時期尚早である。

東京	東京時間のドル円は143.01レベルでオープン。昼頃に日銀金融政策決定会合の結果が公表され、政策金利はコンセンサス通り全会一致で据え置きとなったが、物価見通しの引き下げ等を材料に円売りが強まると、ドル円は4/14以来の高値となる144.25をつけ、144.18レベルでロンドンに渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、144.18レベルでオープン。メーデーで大陸欧州各国が休日の中だったが、日銀金融政策決定会合の結果及び植田総裁の会見などを受け、円安が進んだ。144.74まで上昇し144.50レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、海外時間に発表された日銀金融政策決定会合で追加利上げ観測が後退した事や、米4月ISM製造業景況指数が予想を上回った事を受け、底堅い推移となり、145円台半ばまで上昇。午後は米金利が高水準で推移する展開を背景に、145.73まで上値を伸ばす。その後は小幅反落し、145.42レベルでクローズ。一方、ユーロドルは午前中に発表された予想を上回った米4月ISM製造業景況指数の結果を受け、米景気減速懸念がやや後退し、ドル買い地合いから1.1266まで下落。午後は下げ渋り、1.1290付近まで小幅戻し、その後1.1291レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。